

# Unit 3 Fair Trade Event

本校の育成する資質・能力

知識・技能

思考力・判断力・表現力

主体性・協働性

- 1 日時 令和2年9月29日(火) 15:00~15:50
- 2 学年・学級 3年C組(男子15名 女子16名 計31名)
- 3 場所 3年C組教室
- 4 単元について

## (1) 単元観

中学校学習指導要領(平成29年告示)では、中学校外国語科においては、次に示す資質・能力の育成を目指すことと示されている。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。【知識及び技能】
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。【思考力、判断力、表現力等】
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。【学びに向かう力、人間性等】

また、「実際に英語を用いた言語活動の中で思考・判断・表現することを繰り返すことを通じて知識及び技能が習得され、学習内容の理解が深まり、学習に対する意欲が高まるなど、三つの資質・能力が相互に関係し合いながら育成される必要がある」とされている。

本単元は、中学校学習指導要領(平成29年告示)外国語編の「(5)書くこと」のウ「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。」に関する指導として設定されている。また、「高西中学校 CAN-DO リスト」の「イ 書くこと」の「フェアトレードについての文章を読み、フェアトレード商品を買いたいかどうか、理由を含めて書くことができる。」ように指導していく単元である。

「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。」とは、単に聞いたり読んだりしたことについてその内容を理解するだけでなく、内容に対する感想や意見、賛否を表明し、その理由を添えたりするなど、受信した内容を発信につなげる力と捉えられる。これらの力の育成にあたり、本単元の価値は次のとおりである。一つ目は、本単元では、フェアトレードの意義や発展途上国の人々や子どもたちの現状、さらに児童労働の問題を解決するために私たちがとるべき行動について提言が示されており、読み取った内容を基に、自分に今何ができるかを考えるきっかけを与えられる題材である。世界の問題に目を向けさせ、身近にできる国際貢献について考えさせることができる。二つ目は、読むことを通じて得た知識を基に、フェアトレード商品を買いたいかどうか賛否と共に理由を添えさせることで、説得力のある英文を書く力を育成できる。また、書いた英文をお互いに交流することで、他者の意見を聞いたり読んだりして理解したことをもとに、さらに自分の意見文を再考し発展させることも可能である。以上のことから、本単元はねらいを達成するのに適した単元であり、4技能を総合的に育成する上でも適した単元であると考えられる。

## (2) 生徒観(調査結果等から見る課題)

7月末に実施した英語アンケートによると、「英語が得意ですか」という質問に、肯定的に答えた生

徒は 27.6%であった。大部分の生徒は、英語に対する苦手意識が強く、自信が持てていないため、授業中の発表の声が小さい。

令和2年度 英作文テスト〔12〕好きな季節について理由とともに表現する問題

次の質問に英語で答えなさい。理由も述べなさい。 What is your favorite season?

〔正答例〕 My favorite season is spring because I like to see cherry blossoms.

I like summer the best because we can swim in the sea.

〔出題の趣旨〕 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くことができる。

	3学年全体
通過率	54.4%

類型	解答類型	3学年全体の割合 (%)
1 ○	2つ以上の理由を添えて自分の意見を文法的に正しく書いている。	21.1%
2 △	理由を添えて自分の意見を書いているが、内容を理解する上で支障のない誤り(例: 綴りの誤り、大文字・小文字の誤り、動詞の誤り、代名詞の誤り、冠詞の誤り、前置詞の誤り等)が、1~4か所ある。	33.3%
3 ×	理由を添えて自分の意見を書こうとはしているが、内容を理解する上で支障のある誤り(例: 語順の誤り、主語の欠落、動詞の欠落等)が多い。	12.3%
4 ×	上記以外の解答(例: 問題の意味が理解できていない)	19.3%
0	無解答	14.0%

〔誤答例〕 接続詞のミス I like summer. Because I love hot weather.  
 主語の欠落 I like summer because go to sea. I like fall because cool.  
 時制の誤り My favorite season is summer because I'm swimming in the sea.  
 動詞の欠落 My favorite season spring.  
 代名詞のミス I like summer, because I'm birthday and I like sea.

令和2年度 1学期期末試験〔11〕

現在完了形(継続用法)と不定詞(名詞的用法)を含む英文の語順を問う問題

〔11〕(6) 次の〔 〕内の語を並び替えて文を完成させなさい。

私は子供のころからロンドンに住みたいと思っています。

〔 I've / in London / wanted / since / live / to 〕 I was a child.

〔正答〕 I've wanted to live in London since I was a child.

〔出題の趣旨〕 現在完了形及び不定詞の形や用法について理解し、正しく文を書くことができる。

	3学年全体
通過率	61.7%

〔誤答例〕 現在完了形のミス I've live in London wanted to since ~.  
 不定詞のミス I've wanted live in London to since ~.

生徒は、これまで第2学年で、理由を述べるときに使える表現 because ~を学習している。しかしながら、上記テストの結果から、接続詞 because の文構造についての理解が不十分であることが分かった。また、誤答例から、正しい語順や語法を用いて文を構成する力にも課題が見られた。

令和2年度6月に実施された実力テストにおいて、まとまりのある英文の内容を読み取り、その内容に関する質問に適切に応答することができるかどうかをみる問題の通過率は、10.7%と低く、まとまりのある複数の英文を読んで、その概要や要点を適切に読み取る力にも課題が見られた。

これらの結果から、本單元における生徒の課題は次の2点が考えられる。一つ目は、物語や説明文などまとまりのある文章の大切な部分を正確に読み取る力である。二つ目は、文構造や語法の理解が不十分で、語と語のつながりに注意して正しく文を書くことができない点である。特に、賛否の理由を述べる際に用いられる接続詞 because の語法についての理解が不十分である。また、本單元で学習する現在完了形や不

定詞についても理解できていない生徒がいる。

### (3) 指導観 (指導改善のポイント)

本学級の生徒は、中学校1年生の社会科でフェアトレードについて学習しているが、実生活でフェアトレード商品を見る機会はほとんどないため、身近なものという認識がない。そのため、商品を提示し、買い物という身近な行為が、生産者である発展途上国の人々の生活に直結していることを認識させたい。また、教科書本文の記述だけでなく他の補助資料を読ませてフェアトレードに関する知識を深めたり、また、総合的な学習の時間での国際理解の単元で学んだことと関連付けたりすることで、思考を深め意見形成につなげていきたい。

指導にあたっては、一つ目の課題「大切な部分を正確に読み取ることができない。」については、大切な部分を読み取る際に手がかりとなる語句や表現に着目させるなど発問を工夫する。二つ目の課題「語と語のつながりに注意して正しく文を書くことができない。」については、語順カードを提示して、語と語のつながりに注目させる。帯活動では、理由を添えて自分の意見を表現する活動を取り入れ、接続詞 because の語法の理解を図りたい。複数のまとまりのある文章を書くことに苦手意識を持っている生徒が多いため、まず意見文の文章構成について理解を深めたい。また、英文を書き始める前には、Image Mapping を行わせて、自分の考えを整理させる。英文を書く場面では、なるべく既習表現を使いながら表現させるとともに、積極的に辞書の活用も促していく。また、理由を書くことに困難を感じている生徒には、教科書の要点をまとめたワークシートや資料などを参考に、自分の意見を支える理由にあたるものを考えるように促す。生徒が意見文を完成させていく過程においては、チェックシートを基に書いた英文を自分で添削したり、グループ内で確認し合ったりするなど、学び合いの場を設定する。

### 単元の目標

- 現在完了形 (経験用法・完了用法) と不定詞 (原因を表す副詞的用法) について理解し、それを用いて表現することができる。【知識及び技能】
- フェアトレードの仕組みと発展途上国における児童労働について理解するとともに、得た知識を活用しながらフェアトレード商品を買いたいかどうか、自分の意見を論理的に書くことができる。【思考力・判断力・表現力等】
- フェアトレードの仕組みについて理解を深め、身近にできる世界貢献について考え表現しようとしている。【学びに向かう力、人間性等】

### 本校で育成を目指す資質・能力と評価規準との関わり

資質・能力	本校が育成を目指す資質・能力	本校が育成を目指す資質・能力を身に付けさせるための手立て
知識・技能	・現在完了形や不定詞の文構造や文法事項についての知識を、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能	・ペアやグループなどの学習形態を工夫しながら、コミュニケーション活動の中で文法事項を繰り返し活用させることで、定着を図る。
思考力・判断力・表現力	・フェアトレードについて、聞いたり読んだりして得た情報を活用して、自分の意見や考えを簡単な語句や文を用いて表現する力	・表現の幅を広げさせるために、教科書以外の読み物資料を読ませる。資料の中から、意見文を書く上で使えるような表現に着目させる。 ・語順カードを提示して、語と語のつながりに注意をして英文を書かせる。 ・思考ツールを活用して思考を整理させ、意見文の文章構成を意識させる。
主体性・協働性	・相手に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度	・コミュニケーション活動を行う際には、自信をもって活動に参加できるように、対話のモデルを提示する。また、帯活動で繰り返し活用させることで定着を図る。

## 単元の評価規準

ア 知識及び技能	イ 思考力, 判断力, 表現力等	ウ 学びに向かう力, 人間性等
<p>①現在完了形（経験用法）の形・意味・用法を理解し、それを用いて、経験したことについて表現することができる。</p> <p>②現在完了形（完了用法）の形・意味・用法を理解し、それを用いて、ある行動をすでにし終えているかどうかについて表現することができる。</p> <p>③不定詞（原因を表す副詞的用法）の形・意味・用法を理解し、理由を添えて自分の気持ちを表現することができる。</p> <p>④賛否とその理由を述べる際に必要な表現を理解し、それを用いて自分の意見を書くことができる。</p>	<p>①フェアトレードに関する英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。</p> <p>② フェアトレードについて、聞いたり読んだりして得た情報を活用して、与えられたテーマについて考えたことや感じたこと、その理由などを書くことができる。</p>	<p>① 間違えることを恐れずに積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。</p> <p>② 世界の問題に目を向け、身近にできる国際貢献について、主体的に考え表現しようとしている。</p>

## 指導と評価の計画

次	学習内容	評 価
		評価規準（評価方法） 【評価規準, 資質・能力】
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本単元で学習する内容について知る。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     単元を貫く問い                      フェアトレード商品を買いたいかどうか、理由を含めて自分の意見を書いて、発表しよう                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Starting Out を読み、現在完了形（経験用法）を用いた文構造を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在完了形（経験用法）の形・意味・用法を理解している。（ワークシート、後日テスト）【ア-①, 知】</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在完了形（経験用法）を用いたインタビュー活動</li> <li>・ Starting Out の内容理解と音読練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相手の経験についてたずねたり、自分の経験を話したりすることができる。 （活動観察、ワークシート）【ア-①, 知】</li> <li>・ 間違えることを恐れずに積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。 （活動観察、振り返りシート）【ウ-①, 主】</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Dialog を読み、現在完了形（完了用法）を用いた文構造を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在完了形（完了用法）の形・意味・用法を理解している。（ワークシート、後日テスト）【ア-②, 知】</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在完了形（完了用法）を用いたインタビュー活動</li> <li>・ Dialog の内容理解と音読練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ある行動をすでにし終えているかどうかについて述べることができる。 （活動観察、ワークシート）【ア-②, 知】</li> <li>・ 間違えることを恐れずに積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。 （活動観察、振り返りシート）【ウ-①, 主】</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Read and Think 1 の内容理解と音読練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フェアトレードに関する英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。 （ワークシート、振り返りシート）【イ-①, 思】</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Read and Think 2 の内容理解と音読練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フェアトレードに関する英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。 （ワークシート、振り返りシート）【イ-①, 思】</li> </ul>

7	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定詞（原因を表す副詞的用法）を用いた文の理解と運用</li> <li>ガーナについての内容を聞いて、ガーナについて理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定詞（原因を表す副詞的用法）の形・意味・用法を理解し、理由を添えて自分の気持ちを表現することができる。（活動観察、ワークシート、後日テスト）【ア-③，知】</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>フェアトレードや児童労働等に関する資料を読む。</li> <li>フェアトレード商品を買いたいかどうか、意見とその理由を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フェアトレードに関する英文を読んで、その内容を理解することができる。（ワークシート、振り返りシート）【イ-①，思】</li> <li>世界の問題に目を向け、身近にできる国際貢献について、主体的に考え表現しようとしている。（振り返り）【ウ-②】</li> </ul>
9 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Read and Think の内容を振り返り、フェアトレードについて自分の意見を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フェアトレードについて聞いたり読んだりして得た情報を活用して、与えられたテーマについて考えたことや感じたこと、その理由などを書くことができる。（活動観察、意見文）【イ-②，思】</li> <li>賛否とその理由を述べる際に必要な表現を理解し、それを用いて自分の意見を書くことができる。（活動観察、意見文）【ア-④，知，表】</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ内で意見文を交流し、改善点を基に意見文を完成させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>間違えることを恐れずに積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。（活動観察、振り返りシート）【ウ-①，主】</li> <li>フェアトレードについて聞いたり読んだりして得た情報を活用して、与えられたテーマについて考えたことや感じたこと、その理由などを書くことができる。（活動観察、意見文）【イ-②，思】</li> </ul>

## 本時の学習

### (1) 本時の目標

フェアトレードについて聞いたり読んだりして得た情報を活用して、フェアトレード商品を買いたいかどうか、自分の意見とその理由を書くことができる。（思考力・判断力・表現力）

### (2) 観点別評価規準

B	A	C
フェアトレード商品を買いたいかどうか、自分の意見とその理由を1つ書いている。 <b>I want to buy fair trade products because I want to support the cacao farm workers in Ghana.</b>	フェアトレード商品を買いたいかどうか、自分の意見とその理由を詳しく書いている。 <b>I want to buy fair trade products because I want to support the cacao farm workers in Ghana. If I buy fair trade products, more money goes to the workers. They can send their children to school.</b>	フェアトレード商品を買いたいかどうかしか書いていない。理由の文がない。 <b>I want to buy fair trade products.</b>

### (3) 準備物

ワークシート、振り返りシート、電子黒板、コンピューター、語順カード、ヒントカード、辞書

(4) 学習の展開

	学習活動	◇指導上の留意事項 ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て	評価規準 (評価方法)
導入	① あいさつ ② 既習表現の復習 ③ めあてを確認する。	◇本時の学習に必要な既習表現の確認をする。 ◆ワークシートに会話例をのせる。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     本時のめあて                      「フェアトレード商品を買いたいかどうか」理由を述べながら自分の意見を書くことができる。                 </div>		
展開①	④ 今日の学習課題を提示する。 前時までの学習内容を振り返る。	◇前時の内容と関連させながら本時の学習課題を把握させる。 ・ガーナはどんな国？ ・チョコレートはどうやって作られるのか？ ・フェアトレードはなぜ必要なのか？ ・フェアトレード以外で、ガーナの人々を支援する方法は？	
	⑤ 分かりやすい文章にするために必要な文章の構成や便利な表現を確認する。	◇賛否の意見のみならず、理由を付け加えることを意識させる。 ◆理由を表す because + 主語 + 動詞の文構造を確認する。	
展開②	⑥ 与えられたテーマについて自分の意見を書く。 <個人思考>	◇前時で書いたメモを参考に英文を書かせる。 ◇分からない単語は辞書を活用させる。 ◆語順カードを提示する。 ◆理由の文を書けない生徒には、教科書の本文や資料等の英文を参考にするよう指示する。 ◆自信のない生徒には、ヒントカードを渡す。 ◆机間指導し、適宜アドバイスする。	・フェアトレードについて聞いたり読んだりして得た情報を活用して、与えられたテーマについて考えたことや感じたこと、その理由などを書くことができる。 (活動観察, 意見文) ・賛否とその理由を述べる際に必要な表現を理解し、それを用いて自分の意見を書くことができる。(活動観察, 意見文)
	⑦ 全体で交流する。	◇積極的に発表したことを評価する。	
まとめ・振り返り	⑧ 本時の学習のまとめをする。		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     生徒のまとめ例                      ・ I want to buy fair trade products because I want to support the cacao farm workers in Ghana. If I buy fair trade products, more money goes to the workers.                      ・ I don't want to buy fair trade products because they are expensive. I want to make a donation to help the workers.                 </div>		
	⑩ 本時の学習を振り返り、次時につなげる。	◇次時は、コメントや改善点を踏まえて意見文を完成し、発表することを伝える。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ○生徒の振り返り例                      ・ フェアトレード商品を買いたいかどうか理由とともに英語で表現できた。                      ・ 書きたいことを英語で表現できなかった。○○は英語でどう表現すればいいのだろう。                 </div>		

